

# 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの取組について

三重県 国体・全国障害者スポーツ大会局

## 1 経緯

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、県では聖火リレーや事前キャンプの実施に取り組むことにより、多くの県民の皆さんがスポーツに参画（する・みる・支える）するための機運醸成を図ることとしています。

中でも、両競技大会を地方から盛り上げるオリンピック聖火リレー・パラリンピック聖火フェスティバルについては、子どもたちをはじめ多くの皆さんが「オール三重」で何らかの形で参画していただくことにより、来たる東京 2020 大会への期待はもとより、開催を翌年に控えた「三重とこわか国体・三重とこわか大会」の成功につなげていきたいと考えています。

## 2 現在の取組状況

### (1) オリンピック聖火リレー（県内実施：4月8日～9日）

本県のオリンピック聖火リレーの実施内容については、「多様性」と「未来への継承」を基本コンセプトとして三重県実行委員会において検討しており、これまでに走行ルートを決定するとともに、公募ランナーについてもすべての市町から1名ずつを選定したところです。

現在、出発式やセレブレーション等のセレモニーや、沿道での応援企画等について、ルートとならなかった市町も含めた各市町の皆様からご提案をいただき、地域の多様な魅力を国内外に発信するための方策を検討しています。

各市町には、例えば「太鼓」や「踊り」など地域独自の伝統芸能のほか、子どもたちによるダンスなど、さまざまな企画をご提案いただいております。聖火リレーを「オール三重」で盛り上げるためのご理解とご協力に改めてお礼を申し上げます。

### (2) パラリンピック聖火フェスティバル（県内実施：8月13日～16日）

パラリンピック聖火リレーは、開催都市（東京都）及びパラ競技開催3県においてはトーチで聖火をつなぐリレーが実施されますが、他の43道府県についてはリレー方式ではなく、「採火」など火にまつわるイベント（聖火フェスティバル）を各市町で実施することとなっています。

本県では、各市町の皆様にご協力いただき、県内すべての市町で「採火」を実施いただけることとなりました。（全市町で採火を実施するのは15県）

## 3 今後の取組方針と各市町へのお願い

今後、オリンピック聖火リレーを「オール三重」で盛り上げ、より充実したものとなるよう、セレモニーの実施内容について検討するとともに、安全確実に実施するために、交通規制・警備等の準備を進めていきます。各市町におかれましても、引き続き事前の広報PRや近隣のルート上での観覧（応援）など、聖火リレーの盛り上げに可能な限りご協力いただきますようお願いいたします。

また、パラリンピック聖火フェスティバルについても、多くの皆さんにご参加いただくため、各市町におかれましては、採火等の実施方法について引き続きご検討を進めていただきますようお願いいたします。